

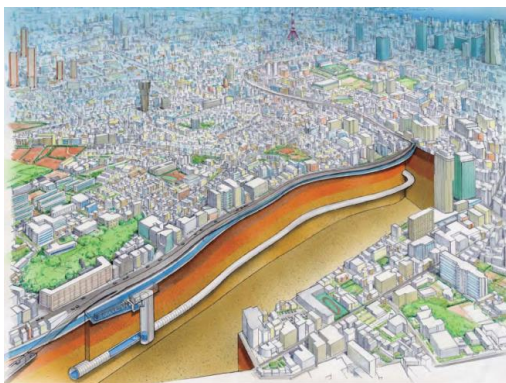
古川地下調節池（古川）

施設概要

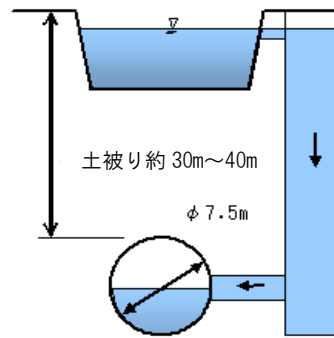
古川地下調節池は、古川の治水安全度を早期に向上させるために、平成 21 年度から平成 29 年度にかけて整備した調節池です。

調節池は地下トンネル式であり、洪水時には養老橋下流右岸側の取水施設から取水し、恵比寿橋上流部から一之橋にかけて河川下に整備した延長 3.3 kmのトンネル部に洪水を貯留します。管理棟の配置に当たっては、用地の制約等から周辺用地に分離して配置する等、配置上の工夫も行っています。

なお、古川地下調節池は、都内初の河川下を活用して整備した地下トンネル式の調節池です。



全体イメージ図



断面図



調節池内部



取水施設

施設諸元

位置	自 港区三田一丁目 至 渋谷区恵比寿一丁目
完成年度	平成 29 年度
施設形式	地下トンネル式
トンネル内径(m)	7.5m
延長(km)	3.3km
貯留量(m ³)	135,000m ³
越流堤延長(m)	45.0m

位置図



←取水施設位置のQRコード

排水施設位置のQRコード→

